壓迫之山

る文官派

天津に在った鹿鍾麟氏が

制治域に強着せ

不北政府部内の傾向

じ今また沙市に在る徐源泉

現に南京棚では劉峠、

八派勢力增大二

塚本長官きのよ

て変れる外交官出身者 で変れる外交官出身者

者 さいはれず、主観製氏もが支管されば不可能の事柄で、 か解長の好きもその勢力を敵大陸 てあるが、この様本改製に氏、避される傾向にあり王が戊氏の衣 も一度軍人さなつて・職勢会 解をかけられている。 との様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 であるが、 この様本改製に表して、 この様本など、 この様本な対象にないまして、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本改製に表して、 この様本などのでは、 この様などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様本などのでは、 この様などのでは、 このがなどのでは、 このがなどの

支那要人

八に挨拶

支那側の抗議を

廣東政府要人が宣言

唐紹儀氏

引退中出

老齢を理出

断然斥りて

北平駐屯軍演習强行

記書を受けるの他 を動き磁管的の場合 を動き磁管的の場合 を動き磁管的の場合

の攻撃につき山岡萬之助氏よ

決議拘束は

治警違反に非す

研究會山岡氏の報告

具體案を作成 賞與整理

職での結果があるが、 ・午後一時や首組官邸に ・一時や首組官邸に をかこれが野菜を調でる水ので政府は特に此版を要な けふり委員會を開く 非公式に意見の交換が の會則は治醫違反でないさ信すこれ等の點を考慮するさ研究會これ等の點を考慮するさ研究會 れに基いて今後の野策

問語すべきものでない。

控訴院判事 養中の蘇陽朝納總督は二、三日中 『東京特電二日聲』目下葉山に評

の問題は別る 「慰の華」によって日本に飲

世方の英國の血も多分に 触い 地方の英國の血も多分に 触い

拓相視察前決定

見玉總監の 進退問題 に至るとなに戦震たるものあり、 に至るもなは戦変は氏の外交委員 の空気は既なは氏の外交委員 **廣東政府承認問題**

陳外交委員長に一抹の不安

北平外交團の

南京政府發行の 内外債無効

式の名目如何に抗らず總でこれを に以上南京政府の名によって 就は連名で廣果に國民政府を設立 に以上南京政府の名によって が成氏の發行した内外艦はその形 に関東に國民政府を設立 に対所を設立 氏の順接につき倍舊の注意である。今後我政府においる。神経政府においるなり、 【上海特電二日發】 廣東來電によ 二司設置 廣東外交部に

第一日襲 北平日本駐屯軍は ・本日縣八時中より郭陽門外で 本日縣八時中より郭陽門外で ・本日縣八時中より郭陽門外で ・本日縣八時中より郭陽門外で ・本日縣八時中より郭陽門外で

北方軍秘に動く

山西の南部域州より道際戦路の約代もついある、他へば凝散英軍が代もついある、他へば凝散英軍が受りの限度が指重なり表だくの能び 張學良氏容體

反蔣派の密使活躍

曾見せず軍事會議 6全快速院送延したが随會職総のため一人さして 日割決定

遊線院會議一日の會合館上日本代 東京特隆二日整 まる二十九日

軍事參議院副院長

(二)南方の段はりが未だつかない

ら軍事委員院融院長に任命された ら軍事委員院融院長に任命された るること の選及が、 の選及が、 の関係山氏が甲面の選及が、 の関係山氏が甲面の選及が、

三軍が戦徳附近まで南下し類の

制限反對

日本代表聲明

顺藥製造

1上海一月登] 重光代理公使は守 夜十一時四十分登夜行で南京に赴 夜十一時四十分登夜行で南京に赴

交涉續行 重光氏昨夜

長春領事館

高家政策の能立な高味じ本月中旬 清蒙政策の能立な高味じ本月中旬 るこさ、なつた、なほ常年職盟に

に送附するさ 「漢歌版版版」で日本内地名が配 「漢歌版版版」で日本内地名が配 簡閱點呼の

カ 教の会議なのださうだ。 短にはな

支那あちこち 國杖史即 (6)

ダンスのやうなものなやるのだよ ちはさうありたいものだこ考へ くばないか。 あるこれでも避難しせず、八旗の公庫 たまでいふものサ、是非これが な養行する間がある。うちやましれるさいふものサ、是非これが な養行する間がある。うちやまし 頁百五 千

こさにも筋の通つてゐるのが響 なけ 彼さん 乗は 一 してみるさ、その中心にあるの 終さうさする窓の苦みを指摘する意味だったのではなかったか いつていい。勢苦の内容を解説 起自身の經驗に微しても、 ったのは、 伊達者は一筋の通つた人に近い 、所能美能論理を守り

に向けられるさ等もく、彼自身がなったのだったのだ。彼の峻壁さは他があるため峻壁された。

と吹蓋巡りるとはするの他 は元の整ちれる部分が多い、右 では吹著される部分が多い、右 が変に本シーズン中 には外務省に引渡する 鮑貴卿氏赴青

沿線を巡視 高鐵地方部首脳

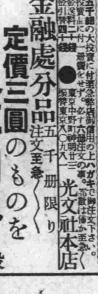
満蒙政策確立を 青年聯盟が高唱

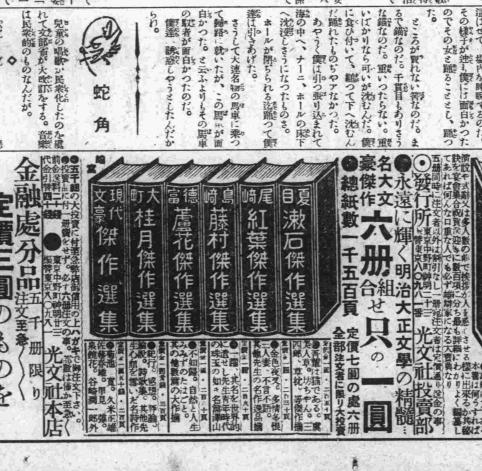
本月中旬大會を開き 東京二日登』東花線数管原面域の の上京城に行っ村一ケ月、豫定でなの上京城に行っ村一位の大日参山着二市 の上京城に行っ村一次日参山着二市 の上京城に行っ村一次日参山着二市 でなる。

赤げ 2

蛇角

タッ のものを





植民地の大學令 けふの閣議にて決定 グロテスクな批談とお他紙をし ステーザが作ってあるのでは転

伊達者考

ナーきょう

3

い節を受けた彼は、十代で既にた。母の軽振によって暮しがた

ここも出來ない暗黒面を見、

「東京二日登」二日の隙跡では極端を 「東京二日登」二日の隙跡では極端を 「大学・上海事なが 高級々道部監練に長いした神楽道 所長に受験を続せられた伊澤道雄 氏は二日出幌天津地で新伝地上海 所長に受験を続せられた伊澤道雄 氏は二日出幌天津地で新伝地上海 所長に受験が続せられた伊澤道雄 氏は二日出幌天津地で新伝地上海 が最上月二十七日本開原同月二十 大は二日出幌天津地で新伝地上海 がしたりする で、中のカ日間へ独子高八月一日 むここが出来 地間に続いた伊澤氏は語る 一十一の九日間へ独子高八月一日 むここが出来 上海は初めての土地ですよ、ど 本金州同月四日本華剛店同月五 つて来て、 一十一の九日間へ独子高八月一日 むここが出来 本のました。 上海は初めての土地ですよ、ど 旅で、酔っ振って跳ることが出來なでピールを飲んだりすることが出來るのだった。 かんだりすることが出來るのだった。 かんだりすることが出來るのだった。 かんだりすることが出來るのだった。 1 日本のホールでは場内で湾を飲むことが出来す、外で飲んで、酔しむことが出来す、外で飲んで、酔いても不可ないさいふ

市內視察 國際聯盟委員 関はメチャーに蹴った。

東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子が独上のだった。 東京二日登》東拓總統常原通敬。のでその被子能職なのだ。 本書をといいら大連地が決談に乗り心内 ところのあるが、一向磁ったやうた様子も でも、一人の自いダンサーなのだ。 まころのあるが、一向磁ったやうな様子も です、ノンピリを開版を乾の上へ 連はせて、場内を暗聴でするのだ。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだ。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のだった。 でその様子が独上のた。 できた。 でその様子が独上のだ。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できた。 できた。 できた。 できたた。

ーをいて干を知る活用無限實にれば何んな難しい字でも忘れた女かりよいよみよい大特長であるか

四體漢字くづらる

文例及び數百の配字の解釋もあれて楷書、行書、章書、ペン又は筆

五分間演説秘訣

さころが買れない智なのだ。ま

安 だ職れたものちやアなかった。 なールが閉じられる活雕って火火でしまうになったものまで、ホールの球下て へ光波しさうになったものまで、ホールが閉じられる活雕って製 ないばかりなら可いが沈むんだ。といばかりなら可いが沈むんだ。といばかりなら可いが沈むんだ。といばかりなら可いが沈むんだ。といばかりならでいばかりなら、重いつたらない。重

破天荒の大安値! 五 型一千五百頁。能交統備網の本土別が出さり、の一

引替五册一時在文者はハガキ申込大第一個四十銭で急者を限り金一個に大投賣す。外に小包送料二本、社投賣の良書五册定價七個を五册

金 武漢犯大

五百頁

北平日本駐屯軍は支那側の殿蔵

語な戦闘があった。 は戦闘があった。 は戦闘があった。

外回総論に現はれた興味ある語は 十九コさ九のつく日ン會を催し立

☆・製造の観測會はテイーメーティー式がよいさ思ふよ、一関五十 は後もあれば十二分に戦闘し、自

のが部分剝い

監急軍事會議の総果浜謝一帯に既 ののに苛立つた美は谷盛では昨夜 に漢ロ一日参り 共興討伐の邀提せ

兵法を持ち出す

☆…「三個の會費、敷理した地人」 然さ一覧も変へず洋食をメクつ くだけでは何のために動理會に というでは何のために動理會に がなっている。

0

子数百年前の

共匪を水攻めの作

◆…「総骸い時代」 ・…「総骸い時代」 ・…「総骸い時代」 ・…「総骸い時代」 ・…「総骸い時代」 ・…「総骸い時代」 ・一、おいものはカフェーに ちゃ風つたもののまいやの

さか、他々ためになる意見を変換してゐるが、館に就織で多変換してゐるが、館に就織で多

昨夜牛から今暁にか

金錢を捜がす

判決を延期

淋代へ

再撃するか

眞犯人でないと 摂査 网始

一、二審後大審院で

と臺銀を襲ふ

で輸送した、なは一行は影響な事態のには悪痛な決心で輸送した、なは一行は影響の職の職がの際書嬢を非常通信用させて物で

が現れてゐた『長春電話』

着、一海の上一路チタへ向ふはすか種総の上今夕六時ごろ滿洲里

不安になる

版は同一ですから智祭でも独ってると思ひますが一日も早く連帯されんとを希望します 正隆銀行談 経路微二名で夜壁してゐるのですが、變込んだ際に忍び 響がなくて喜んでゐますがこの調子ですさ最後 はざん 響がなくて喜んでゐますがこの調子ですさ最後 はざん

決議文を以て

當局を鞭勵

農九十名を

粉神な躁想されて居って長者電話」で決心であるから問題はます~

にとり

顔で大盛況

飲風プログラ

と云ってゐた

+購買者 +-

萬寶山の

鮮農事件

交那側拘引

長春縣公安局に留置

現場急行

傳書鳩で連絡

全満洲サービス大賣出し

愈よ紛糾す

米海軍極七十餘臺奉泗飛行たな「「「「「大海」の大力を入れている。

官民が

總領事官邸で邦人の奉迎式 高松宮同妃兩殿

初め日米代表者落外まで御出迎 アション 様 アションし兵・より皇醴砲を繋射、岩手 殿下奉迎 質した 一、年後三時より總領事館レセツし兵・より皇醴砲を繋射、岩手 殿下奉迎 質

まれ夜は十時に御就暖遊ぼさる、只では、一時に御歌神と規則正しく御敬服での外なし、開殿下の御主催にて御歌神と規則正しく御敬服であるが、多分 在はし銀朝六時前後に割地床避ら 日常を拝するに盛めて時間敷格に 日常を拝するに盛めて時間敷格に を持ちる御 では、同が開設下の船内に於ける御 では、同が開設下の船内に於ける御 では、同が開設下の船内に於ける御

は大食堂前方石製甲板等別室にて大食堂前方石製甲板等別室にて大食堂前方石製甲板等別室にて大食堂前方石製甲板等別室にての外側線に沿った、両殿下の河部屋である。大食堂前方石製甲板等別室にて、大食堂前方石製甲板等別室にて、大食堂前方石製甲板等別室にである。 ・ 関「日本暦年級」は二日観』単生決験を ・ 関「日本暦年級」は二日観示時代 を住利人大統呼の理に難なら追風 送り、て乳まらくチチハルへ向は 一 のて観測した、正午同所着ガソリーでは のつて観測した。

學生訪歐機

日給社員も

一割內外

リカのシャトルから機代に十六時間を以て郷破せんと繋い意思形分解中深く期で見たさ

ける哈市を出發 今夜は滿洲里に一泊 歐亞連絡機 苦衷を語る

報知機再學

日完成さ共に根空に弾車輸送をな主動の新機能の組立中なるが、三世動の新機能の組立中なるが、三世動の報道を表するが、三世の大きのでは、一世の大きのでは、一世の大きのでは、一世の大きのでは、一世の大きの大きの

ノイツク號の性能心適から窓には、洋飛行な機様すること、「株代二日餐」アツシュ氏はバシ 送來る二十五日頃同所

■ 野し度いものだ 単した 一部の後二髪相前後して間もなく 一部の後二髪相前後して間もなく 中の航海は質に愉快だつた來 中あたりには日本人俱樂部で類 手もたりには日本人俱樂部で類

奉天城内で『響いため暴行をうけーた富山縣人間題につき上

奉天の巡警暴行事

佛大統領結婚 娘々祭割引

申込は電話六三八九或は九〇八二 館で例會を開くさ、因に会費二個 窓會では三日午後六時から扶桑仙 ので別では三日午後六時から扶桑仙

カルモチンで

宿泊客が自殺

南の風 曇り南の風 曇り南の風 曇り 元前院就 Ξ

至六月廿日

時日を要す

代職事代理さして土屋書龍忠融る公安隊の戦闘が非職態について田 領事館員談

日本と埃及對戰

の一減あることは勿論である 事で、つたので想性に終て三糖程度の減、大響であったがソリン七百五報であるに使って多水の増、ロンも不要となったのでアッシーでも人に使って多水の増、大響であったがソリン七百五報をの機能主義を廃し、近務成職に、

またヨット 歸路につく た寒に影論して下さいさ泣いて誤が大連署保労係に出職、窓切つ

電かに五、六間の小艇で上海長崎 のかに五、六間の小艇で上海長崎 でかに五、六間の小艇で上海長崎 さ云はせた米職の野戦なご は当地に流在伏養中の處理路に共の後長崎港内に碇浜し郷

ないヤンドリヤの下で裏をいなンヤンドリヤの下で裏を で、市内二葉町六番地森本貞で、市内二葉町六番地森本貞で、市内二葉町六番地森本貞

ピストル亂射

大連市浪速町二ノ六六番地

金木二个番

ヒスイ、寳石類

愛十五圓四冊^三典特 ●○三一京東替版 地番六十町郷六外市京東 部版出校學車動自 ヤイバンエ

金器銀器の御註文は

是非大連唯一の世興金店へ!!

ル 小倉厚司 特に銀器中優賞环、楯、茶道具類は何ルも弊店は金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、

長春の强盗

也

轉破格大賣出 一人本月三十 山本洋行連市信憑町市場

緊縮節約の折柄 噂をモット 特に宿料の勉強と親切叮 ーと致します

屋旅館

安樂椅子 陶器 其他支那名 産類家牙麻雀 楠トランク 藤 椅子

公

期間 特 自四月三日 賞・ 文化 大連洋服商組合 住宅棟 はの打電をなられが決神文左の処と はの打電をなられが決神文左の処と はの打電をなられば、自我同論代表等 を観音をなられば、自我同論代表等 を関するには、自我同論代表等 を関するには、自我同論代表等

Ē

ョリ

•

W 1 165

11.1

海唇を與へたこさは脳が白豊大山において日

帯等新柄多數到着致しましたイル長襦袢・本場銘仙・明石縮・男物紹羽織地・人絹名古屋紹小紋・紋紗無地羽尺・絽丸帯・西陣御召・絽友仙長襦袢・ボ

鈴

吴

服

店

喊員[約三割程度

普通、特別の區別を廢して

單一賞與とする

の賞典減額

けふから・デ盃歐洲リー

うキ蒲う ざる さる くイ焼井 天天親 ポーチ

モリ

身重女給から 作勢町郵便同し

業卒月ヶ三 **鎌十五圓五** 位本解圖質 電景主人

男に説諭願ひ

キリンレモン 最上の品質

最新の設備 最古の歴史 "是一个"

式株酒麥麟麒 會

シトロン

サイダ

、合同條件綱目協定に関し役員、合同條件綱目協定に関し役員を選る為めた記二十一名の委員を選件することとを作名略)同従業員たる株主より七七名(性名略)同従業員たる株主とります。

主義に於て个同な承認すると

三百八十四名三萬七千五百九十八三百八十四名三萬八十四名三萬七千五百九十八十四名三萬十八四五十四銭名第一語器 利益金 場分の件、金一萬四千二百七十八四五十四銭名第一語案 蜂突丸ツその他、金一第二百七十八四五十四銭後期繰越金滿場。致で可決した響点として懇談ので式によるこま、追溯場一致左の通り決議とこま、追溯場一致左の通り決議と

満洲見本市の

申込み一割減か

招待する奥地小賣商人連の

参加希望者は激増

六月以降はさほど惡くなからう

共に豆城で赴かるゝこさゝ思ふ方がよからう、僕も臨時總會には方がよからう、僕も臨時總會には

京期米 (元章 1公司 (元章 1公司 (元章 1公司 (元章 1公司

大阪棉

1100 花花

1210 滿纖新 | | 1210

りであた。

何にな

かいるから知

强氣ごは、

テ當

惑

市場電

加藤喜代次郎氏談

カ 事務の響處に使つこと、なって競の事にあること、て詳細なる説明と がお野殿をするさころさなり、最近問題となってゐる後紫泉提出の まかの響處に使つこと、なって競

輸入高潮鮮

られりここもありますまい、そして今次の内閣は従来のこ島で懸しては規模や政治的立場から、内閣が擴大して行つた場合も躍動された。として地域にして助な地域とは、以前は御承知の通り支持の間に支那の産業を阻害して輸出減速を招くこいふ見地からからの間に支那の産業を阻害して輸出減速を招くこいふ見地からかって解録材料とみられるやうったりましたころが今回の内閣に対しては規模や政治的立場から従来さは魅つたが料が行はれる情報としては規模や政治的立場から従来さば魅つたが料が行はれる情報として最終をアッチりずらりま能とりことが開めている情報を表して、常市も豊富清膜で下継点でせう、然し大響観されて、

百五五

主さして浦鹽の荷役作業が携ら 主さして浦鹽の荷役作業が携ら 加滑さなつたためである 日滑さなつたためである 一個滑さなつたためである 努力してゐる、最近東行

北滿諸鐵道に

の進出は日覺ましきものがあるの進出は日覺ましきものがある

日本品の進出目覺し

間の焼き日本に注文するの有利さ

一世で、これを前別に比較すれば五 一千八百六十七国の減収であるが前 が二ケ月長かつたり

海標金

五錢新銘

品 數 豆 柄 c 前 · 引寄引寄引寄

先

限

七九八八四六四五九八四六四五二

カラが大連五品助指所の本年度上学期に 大連五品助指所の本年度上学期に

高いのでは

大 豆 反 陰 一大 豆 反 陰 大 豆 反 陰 中はて強調を辿った、豆 り高麗は大保令を入れ到 り高麗は大保令を入れ到 かりもあり場面は極めて別と かりもあり場面は極めて別と

五品當期業績

上海 () 大日 | 大田 () 大田 ()

市

時時時時 四 三 三 79

十銭高に戻ら結局保合であつた ・大れて當市も氣・變らす五品は ・大れて當市も氣・變らす五品は ・大れて當市も氣・變らす五品は ・大れて當市も氣・變らず五品は ・大れて當市も氣・變らず五品は ・大れて當市も氣・變らず五品は

金(金勘定)

皇 地 市 况

東 地 市 况

東 地 市 况

聖六十里の海が越っていても十分知

についても十分知つてゐる 里の海な越;て江戸へ出て ・ は、自分が何のために五十

年度で同様の質績、東めることは は風難であるかも知れれが、少くさも既往二箇月間のやうな調と目下のさころでは観測してある、昨年の四月は未だ銀價下落る、昨年の四月は未だ銀價となる、昨年の四月は未だ銀價となる。

鮮内運送店の 台同を決議

朝鮮運送會社株主總會

◆…ば外四次の環境は依然さらて不能 は依然さらて不能 が株式界さ総製料

满

いては加藤鉄銀鉄銀の蟹舎の協定といる熱心なる解説に一同之を承認した、命合同促進いため現立役と

を した帰海・鎌門後は、然來東支が使用 の銀道或に銀道使用機械工場等ない。 いかで後は、然來東支が使用 の銀道或に銀道を用機械工場等ない。 フ クター六個引令中であるから近く の 成立を見るかも知れぬ。次に呼激 の 成立を見るかも知れぬ。次に呼激 の 成立を見るかも知れぬ。次に呼激 の 成立を見るかも知れぬ。次に呼激 の 大組(俊額一萬間)を被入し、又 令年四月三井勢六出級所から置込 で 令年四月三井勢六出級所から置込

如きは在南極人さの取引 像は既 三井物產

一一〇、〇〇〇枚四八四圓

◆…株は金利安を背景さする金融 が総業界は原織安、銀安しから が総業界は原織安、銀安しから あさ一盤便がさうさせたか。 るさ一盤便がさうさせたか。

九八個

二、八一九圓

十月限が弗々立たなければならないサテ、ごうして異れるらないサテ、ごうして異れると、大手筋の数がも知れぬこみる向きもあるかも知れぬこみる向きもあるかも知れぬこみる向きもあるかも知れぬこみる向きもあるがも知れぬこみる向きもあるがも知れなこみる向きもあるがも知れなこみる向きもあるがも知れなご要があるこのあたりで一般で動来があるこのが料に拘ばらす▲昨後場高の材料に拘ばらす▲昨後場であた。大手筋のでがあるこのが料に拘ばらす▲昨後場であた。

林 二十三圓三十錢

株(保合)

場(五品安)

東新(引川00元

一九九、〇九〇枚

なるまでもなく直接に変数を持つ たお客様さして提供で変数を持つ をお客様さして提供で変数を持つ 松心学でにて大豆質解の機を狙ってるた三井が厳は六月一日初めて三井が厳は六月一日初めて三井が厳は六月一日初めたま理合中であるから飛載にてほ明解解をはでは、三井が厳ににほ明解解がなショッカーを要へた、三井が厳ににほ明解があるから飛載できる。 河豆買附 衝回を與ふ

三六八〇

C#111 150

生産制限が行はれば機の統制官

六五 五 五 引

新舒豆柄 品 纷 豆 柄 食後

ELIT

引寄引寄引寄 着

. | | | 限

下八五00 下八五00 下八五00

所機上に然で態度會を催した 野様上に然で態度會を催した で、て大連離工會場所の をなる 後頭は二日午後二時より同 長と商議 員懇談 松井資源局総務部 長さ商議

98,724.4 92,216.5

21,103,9 2,245.7 729,5 111.742.2 122,803,5 計 9,539,0 2.449.9 2,258.6 1,116,5 22,018,9 3.365.5 1.816.6 2,182,6 980*5 82.2 420.2 90.1 887.1 2,787.0 64.2 46.6 23.0 523.1 266.0 1.933.2 1,405.5 228.8

4,230.1 7.693.1 1,213,9 1.495.7 26,218,6 21,792.6 828.3 568.2 120.5 164.9 5.873.4 2.979.4

6.7 77.9 1,263,9 1.400.6 1.722.0 918.3 于

設 粕 骨 酣

五品保合

糸暴落

佐志醫院 五〇二番

里路はてつきりさうださ思ひ込。直潮鏡門の仕業に相違ない。 門の仕業に構造ない。

るらしい。 なけだのたい報 るらしい。 送や海

スター・ ニッポン

+

メリカの

對支經濟政策

田中九

7

題は朝運さして最も重大なるも

 (Ξ)

かる。その時、三國がウイルソン 一本度もアメロカは観視行政の監督 一本度もアメロカは観視行政の監督

五ケ年

一 田、英、佛三両に難して施藤新四 日、英、佛三両に難して施藤新四 は、さうして一九一八年に米両は は、さうして一九一八年に米両は は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して施藤新四 は、英、佛三両に難して他藤新四 は、英、佛三両に難して他藤新四

カ短いの窓谷より、その全部解から、これを最初の繋によってアメリカは等しく門に 定にまで養践せしめんさしたので、力能師の認容より、その全部解布

知 四〇〇六車 中 七八四車 七八四車 七八四車 七八四車 十八四五千枚

各市特产發送高 ◆長春 大豆七〇車大豆二一車 高粱 一五車 型和 一五車 型和 一車 豆和 一二車 雅高大:

一八二車車車

なく慢しくなって語が大から次さ もりがなかった。そして滅が出し ほろほろさ泣けて來てさめざがな かった。

がうつつてゐる。たまたま點く水がうつつてゐる。たまたま點く水 単路の胸には萬感が漂ってゐる も左も田圃、水が光つて、配通りが少くなりはじめる。

の思ひである。 ・ (心にゆさりがなかつたから、後 ・ から離かついて來てもわからなか ったのだつた) 悪いやうに起す 影響い 環境である。 れて、中健道松確のがに覆いてる 職寺の庭気を、飛鳥山で三つに岐 温山の見下もから尾久に出て、長 震論い提灯がち

本居八段講評 △姓部君 の六二銀は早い、直に五二金左、 提し、東三七銀なら四三ッ、二六 銀、五一魚、三五歩、三二飛の偏へなつけては は特里作収買けさなるへ。譜の如く指しては は結果作収買けさなるへ。譜の如く指しては は結果作収買けさなるから後手方として は結果作収買けさなるへ志澤君は をで三七銀以下のは良策である。 では當然受けて位長では指局持久収穫 様になるから、手詰りた避くる意 では智果作収買けさなるへ志澤君は をで三七銀以下その防より仕掛け 様になるから、手詰りた避くの では智果作収買けさなるへ志澤君は の工夫を樹てたのは良策である。 では智度である。相影戦の運 でもが至常である。相影戦の運 できが至常である。相影戦の運 できが至常である。 を輩部氏の六二衆は早 は、東京は を輩部氏の六二衆は とで、ままりた。 を輩部氏の六二衆は とで、ままりた。 を輩部氏の六二衆は とで、ままりた。 をないで受けない こともある。 を輩部氏の六二衆は とで、ままりた。 をないて、まりた。 をないで、ままりた。 をないで、ままりた。 をないて、まり、 をないで、ままり、 でいて、ままり、 でいて、 でいて、ままり、 でいて、 同四五 六·一九七持 步步 步金金銀 步步玉ナ 角

の局面 角 玉金銀 飛 香柱銀金 柱香

天吉

特本選社 新 棋 戰

(其二)

* の 源橋の下を 抜けて谷中天王寺墓 ちがつて三 間幅の 郷。これば今さ いかご にない これば いか これば いま これば いま いが これば いか これば いん

登底、その上に並木があって暗い 北手は小高くなってゐる。 青草

・ なぞは極かさらへて聲色もざきで なぞは極かさらへて聲色もざきで なぞは極かさらへて聲色もざきで

つて出直して來るさいふこさにして、野路は「船炭盛り時、いつしなら、野路はこれから近占實に出る頃を今階は提供もつけずに熱ぎ足で、大野路はこれから近占實に出る頃を

橋場の瓦屋(六) 監を出て来る時にどのや いないである。

(82)

(B00 F)

T.FUJISAWA CQ.

アルゼン

貧血諸症病後恢復期に

單

味

疲勞恢復疾患後衰弱に

+

t

3

۲

氣管支炎肺尖加答兒に

コグ

△活動の源泉 警察博士 原田 脇 先生著

工町修道市阪大 店 商 吉 友 澤 藤 吐食式株



| 上海特電 | 日餐| 銀問題に関す

東空軍機三機飛來とり「大き」と、 は慶東側に加騰の色濃厚である、 は慶東側に加騰の色濃厚である、 は慶東側に加騰の色濃厚である、 は一般とは一般では一般である。

大下、「「大院中の競學良氏は經球形を で、「院に入院中の競學良氏は經球形を で、「院に入院中の競學良氏は經球形を で、「院に入院中の競學良氏は經球形を で、「院に入院中の競學良氏は經球形を で、「院に入院中の競學良氏は經球形を に、「東京二日登」民政業は二日午後 に、「原正、解狀態化なしさ登表され に、東京二日登」民政業は二日午後 に、「東京二日登」民政業は二日午後 に、「東京二日登」民政業は二日午後 に、「東京二日登」民政業は二日午後

上海特電二日登』ピットマン氏

ピットマン氏談

國際銀會議には

多く期待出來ぬ

市場補償問題の

法律的解釋

れたる市場の際跨者及郷雪の業務

設者ならて直接にこれな

の訴ではない。故

のいてはない。故に一般の決定に をいいふさきは、地が長前の決定に で 又は行政訴訟によつて述べさすべ で 又は行政訴訟によつて述べさすべ をに對する不服は、結局権償金額の決 定に對する不服は、結局権償金額の決

原鐵之助一

不況原因は銀價下落に非ず

ソルター氏の意見

問題で無い 銀會議召集地

郵問題調査に着手

きの人上

海に到着して

動音楽の調査のためで 数日間常地

張學良氏江

絕對面會を謝絕

保安隊が嚴重警戒す

沖頭廣東派の 手中に入る

ピッ

7

ン氏の聲明

建設發展に

新

(=)

社

說

1 5章は性的生活の

献きん祝き、その國の經濟組織で人派問題さしての人身検賞に で人派問題さしての人身検賞に じた問題であるこさに意小致*

一夫多事 にその感が深う

内地中小工業の

は、 ・ 1 では、 1 では、

豆信の配當

異動發表

ピュー

ローの

六分內定

きのふ重役會で

支那移轉は困難

櫻内商相閣議に報告

言論取締

北滿大豆

BI 1上海二日最 大連強し デマン 20mm 「上海二日最」大連強し デマン 20mm 「大海」といって、大海なこに人士が、ド常知、ビットマン氏着なこに人士が、大海の「大海」といった。

上海標金急落

歐洲へ輸送

東北省當局の

東中するが続で、水纜でルば流道に 集中するが続きて、水纜でルば流道に 集中するが続きて、水纜でルば流道に 集中するが続きて、水纜でルば流道に 東中するが表で、水纜でルば流道に かた棚のでも北流道物を自鹵鑞道に を確立を答。ロシャは物性を の他水の変更が変更に大豆敷十

東支鐵道が

た割り八十 弗四分一で滅落した一ク株式市場低い歌まずユー、エータール株は窓に九十弗闘門ス、スチール株は窓に九十弗闘門

スチール激落

鐵相と首脳部の

大いで減機問題に 大いで減機問題に

實現を期する旨

の手欄を探った. を内地大學と同等に待遇する 上において改正すべきである 上において改正すべきである 上において改正すべきである を強べ密語の上原案を可決し上奏。

意見相違す

新輸出稅

實施成績

天津海關に於る

減俸妥協案實施

張氏罹病ご 賣買さ最も近いものに賣買結

銀貸付の提議なご事實無根だ 奉天軍 或は撤退か

廣東政府が

銀貨鑄造

歌學良氏が如何なる態度を探るか 電北平二日發 東北の種鑑論者間 には恐夢良氏が如何なる態度を探るか でなつてゐる模様であるが、今後 になつてゐる模様であるが、今後 になつてゐる模様であるが、今後 **廣西派將領**

関いるがあげること 関いあげること 関いる。 では、 の目的から の目的から の目のから の目のから

関東京二日登 二日の定候際談できてあるさの意見を述べたる後 ドイツ、ケーブル商會代表が訪問して政府が日支貿易の進展に 鑑み現在一回線の日支間海底電 信増設する意思があれば南京政 情増設する意思があれば南京政 に国は日本さの交渉に署んで應す る意向あり、この海底線増設費 も意向あり、この海底線増設費

物品

若し當局が應ぜねば

市政改善

大連市特別事 業委員會

米金物取引所

關東廳辭令(二日附)

平津各商店は總罷業

でない。 を得られなければ天津北平の参融 店は郷船業を際待する事に決定も

のて発くの便器を受けやう を保験し得べく世界銀行家は送 験な保験し得べく世界銀行家は送 の便器を受けやう

關東歐中學校教諭 平野 壽作

梧州に引きあぐ

陳濟棠ご折合悪しく

は今後就郷を盛んに行ふを條例と は今後就郷を盛んに行ふを條例と 観光の職利の職人に行ふを條例と

に参加した競声の白炭県、張貴宝 あるが、歳西源の引揚は暖源堂と参加した競声の白炭県、張貴宝 あるが、歳西源の引揚は暖源堂と参加した競声の白炭県、張貴宝 あるが、歳西源の引揚は暖源堂とで参加した競声の白炭県、張貴宝 あるが、歳西源の引揚は暖源堂とで 敷地決定 内閣海相官邸

外れば結構

醫部、經理部の廢止問題 三宅軍衆謀長語る

第一年度、市東真の公舎建設に関すること、市東真の公舎建設に関する件のこ、都市計畫に関する件

飛行特金会権公使(一等)キューバー
整行等金を権公使(一等)キューバー
を持命会権公使(一等)・キューバー
を持つる。

鈔票昻騰

滿洲電氣協會

時 高柳で太郎氏(前本社社長)か 常 高に立べり約一ケ月振りで二日 島に立べり約一ケ月振りで二日 人港大連丸で輸連 入港大連丸で輸連

「東京二日登」本日の影話で左の

出淵勝次大使

キューバ公使に

一、内閣議舎敷地は現内相省邸に と大蔵省は二日午前左の二件を決 を右数線準備委員會に残した 定右数線準備委員會に残した し、會計檢査院は虎の門の相官邸は三宅坂衛戍病院跡

植民地大學

內地大學同樣 その事務な師麼の軍隊の名が

6二日の定機閣議にて田中文相よ 果して如 化さ共に經

私法上の義務を続するは不然であ、法の施行されて居らり、はなければならね、從つてこの、失観賞市場法の規定の物で、の性質な闡明したの規定を検慮さして新市場談話者のの性質な闡明したの規定を検索します。

原文・二日登二二日の際語で一際 はより他で落成連続の網球を問ひ が続れる無味もないではないでないではないではないではないではないではない。 ものもこれは養剤前からの事で あるる。 き答った、總裁の進退問題は話題

を受けるためには「一般など、 を受けるためには「一般など、 の感覚であるためには「一般など、 の感覚であるためにれがご案があった。 かで正式に新航空料目を要認らたが、 で正式に新航空料目を要認らたが、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 で正式に新航空料目を要認らたが、 を受けるためには「一般など、 を受けるためには「一般など、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を変したが、 を変したが

原案。承認

は 本数、項、目をそれんと数は事業 他に関する項目は一括して勘業 他に関する項目は一括して勘業 他に関する項目は一括して勘業 でして地方施設の数中に含ま れてぬたのを編立の数さらたこ

『漸次良好』…

改正要點 滿鐵勘定科目

紫 人保洋行

仙石總裁 の容體 と拓相から報告

▲継振玉¤(段峨端氏傳使)二日 出帆天潮丸にて天津へ 出帆天潮丸にて天津へ 上野教官に引率され同上 夫氏(關東軍歩兵中佐)

2式(裏名小林式) 森油コンロは 能分配の取替に使ってが気に使用 でかれます。さうして表質用は使用 が吹けます。さうして其質用は使用

一家の經濟は 憂所より

上海 標 金 七九八兩二 七九八兩五 九九八兩五 九九八兩五

●現物後場。単位後) ・ 日本 日本 11m10 11p110 11時半 日本 11m10 11p110 11時半 | 11m2 |

村料なく
大豆は三、四銭方の反落を呈し豆 銘 柄 村は 親保合を辿り豆畑は保合高梁 東 様 村は親保合を辿り豆畑は保合高梁 東 様 大豆は三、四銭方の反落を呈し豆 銘 柄 互油現物 大引した

内地王力株の大引碇りを示し株に南市の東新も二側弱みの路線を入れて一番市の東新も二側弱みの路線を入れて一

當市も昇騰

大水、資路を事業の市移管、電線、 大水、資路を事業の市移管、電線、 大水、資路を事業の市移管、電線、 大川事業の市移管、電線、 大川東京の市を 大川東京の 大田東京の 大

東新三圓堂 況

画家が大嶋ですか、奥さんが大舞に……」

総合して下さい。昨年日本からか

をロシャに果れて云ふのどやない

北京の政府が耐然之に反動してあります。然し英米兩國並に支那

撫順炭坑秘話

· (43)

1… 散兵さ隊戦を飛騰さる君に冷静に著へて貰る

野雄、否昨年の秋から殆ど銀日藤 歌の六時から、夜の明けかゝる今 歌の六時から、夜の明けかゝる今

西に在り)さては湖南の何鍵

に難し根常切跡を感じ可応り酸は 一般及び電天派×部の空氣だが、 ではじられてぬる所によるさ ではじられてぬる所によるさ ではじられてぬる所によるさ ではいるがではない。

が大きれている。 がたれている。 が大きれている。 がたれている。 がたれてな。 がたれている。 がたれている。 がたれている。 がたれている。

日上海特信)
日上海特信)

を支給してくれないさて一時は水雪をを入て優いださ云ふ程、家には1

本の域は二十七八の、戦ら不良さ年の域は二十七八の、戦ら不良さ年の域は二十七八の、戦ら不良さ年でわかる青年室。 戦者には御歌楽のデョンニイと、その根極の

外の事ぢやれ

新花竜七六 英美智ブリント 一般需 電四三〇

小葉道日本タイプライター貪紅・女 タイピスト養成

張學良氏の心境

來てゐる、

「滿洲に遊んで」

を憶ふ

ろで容較して聞へるなら

安政二年の生だから生きてゐれば か村侯に関して述べんさすれば 本さ賦米の如き關係にあつた自然をはいる。 あるから生ってるればまだ活 四十四年に五十七 西南戦争で死んだが、この人は一いささへ云はれてゐる、明治十年

は、施治り二機か持つて赴出した になってかいます。

てる企園を持つてゐるのだから

古本 高値質受 市内但馬町二〇 文 光 堂市内但馬町二〇 文 光 堂市内但馬町二〇 文 光 堂

白帆 点級お化粧紙は

第盤 の御用命は

庭に島打帽があくたれた暴言

ってかいって来た。

マチュアの

七二

概然強い。他 天帆

新にカチェ

手は真平御免

店舗

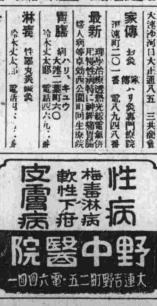
土地

さないぞ

住宅

濟生 醫院 表語セハ六七









丸見屋

人参葡萄酒









神一報夫第直ちに登上数します 大チク 駅ニニ〇六二 大チク 駅ニニ〇六二

電話 容襲がに金融 西通三五電・大黒町一二四 た 芳 商 行 大黒町一二四 た 芳 商 行 大黒町一二四 た 芳 商 行 大黒町一二四 た 芳 商 行 附添婦 料金量低應倒相談 家政婦(入込派遣)

エピス町一九一ヤマトタクシャ 信用貨の恩給

大学ステムペー経大開 近江町電車停留所前 石井家畜病院 電話二一〇四七番

電話

新古 全銀白金ダイヤ時間高作電八二二六条 町たじまや電六六)一番が登上の関系を 関連町二丁目裏通り 日毎年 がめました電七六八五 大八五 電話六一三四番

天津 ポーズ 天学堂 建康町市参加 電丘二 4:24 大連市接路町 電丘二 4:14 大連市接路町 電丘二 4:14 大連市接路町 電位 1 カマ 電二一二七九 青月河で 電二一二七九 青月河で 電二一二七九 青月河で 1 大連市接路町 電電表表 牛乳

不用 品鞭切本位質受不用 品鞭切本位質受

電八六七五元

間日一廿

福

満洲輸入組合聯合会 8

費出し方法

一等 毛布(二枚程) 一枚宛 五本二等 毛布(二枚程) 一枚宛 百五十本以下六等迄洩れなく進星一本も空籤なし、同じくお買上げ金五圓毎に左記景品付了、同じくお買上げ金五圓毎に左記景品付入補抽籤券進星 一等 日鮮滿周遊券(二等) 一枚宛 百五十本以下六等迄洩れなく進星一本も空籤なして、同じくお買上げ金五圓毎に左記景品付入補抽籤券進星 の菓

マクニン・アドースでルトゼ・藤沢樟腦

助足袋

ノラブ化粧品 歯ブラシ磨

門香油·蚁取線香 地球 一

西出面品(子八順)

電三二〇九番

日案内

四國六九治治國五治治國人

南京

不機嫌な蔣介石氏ご

崩壊を待倦む反對派

暴な水道係

内以行十五

すらさは傷中

曠野に

に引込み歴史であり名置後であっていつても一郎脱がすには居ま

ちのよい事ださ思つて居る、所 常に物戦いになつてさても無持 では電気や瓦斯の集金の人が非

郷を眺めた。臓が

の感慨があつ

枝庭

四四九一番です

三拾銭増

近寄った二つの縁に、性が落着

の歌中が、自動車へつたらう。今お前の

りにそれらしい人間でもあるってあるちゃれえか、それさ

滿洲寫生行

マチュアの

見

成

結核豫防支部副長

るまで、大孤山と共・大松山 らざる朦朧なさへ起し 一東観山が車燃起くに振えて 郷で見えます。一様怨 のます。大孤山と共・大松山 ちざる朦朧なるへ起して集 で見えます。一様怨

ゴビ沙漠は別物

滿洲の氣象研究に精進する

飛田觀測所長談

製の心で取入を計つてゐる仲居さ 料ではに一割のチップをつけない 一ヶ月子均金十五圓から廿

憲兵劍

17528

道式合 3 編甲宋 4 神高 4 神高 6

部瀬 井岡田修葉塚馬

協力一致を以て

難局打開に邁進

移轉した金福鐵路

中一同殿 日送に同社に申込まれたいさ 本家御武道歌歌をは本溪游な中心 が出る事これつた、その趣味さ かまれた 取締だら 金州支店景況親祭の為 軍職・高野東忠・藍殿宗平、福田織 ク新市銀では京都県から山田 本金 からい 本では、その趣味が発が出して「一日本金 が出る事これで、その趣味がであった。 と 一日本金 が 1 日本金 からい 本では、 1 日本金 からい 本では、 2 日本金 からい 本では、 2 日本金 からい 本では、 2 日本金 からい 本では、 2 日本金 からい 本では、 3 からい 4 日本金 からい 本では、 4 中報覧 - 氏(陸軍少将)四日本金 深らた 一日本金 からい 5 年 1 日本金 7 年 1 日

めればならめ事情である

世界の留守中突然歸來と三十一日朝 日の留守中突然歸來と三十一日朝 日の日の日の日本の上離職と過程 カルモチン自殺

が 対 が 日午前八時より西海岸射戦場に が て射撃者を開く著

マ木國厳氏(內外級株式會社

総が研究未完成である點につき語言を開東長官 満洲の氣を観測を

醫科大學 **今秋祝賀會**

日から六日迄 小學校體育週間 遼

※は、小學校では一日から六日送を一大郎、限氏は途に響い。 「選定で表別以上を紅白青黄に分ち 移を何れも五月二十九日附周東線 選定で表別以上を紅白青黄に分ち 移を何れも五月二十九日附周東線 全戦技を通子得転移、班に優勝牌 から噂託された

てるないことは恐らく大和民職会 出 での日本の外変には大和魂のことの 守 た 編集外奏か選ば外奏か選ば外奏が選ば所奏が選ば所を 國の方部が設立され 内 照の方部が設立され 内 にまでなっ カ

六日間の色んな催し

教濟基金寄附 長春東四年 教濟基金さらて寄附ら

狂犬を撲殺

ため幕僚数名

城外城裡

い來替一日から

は當地視察に第二 三十一川來燃目下 將來營

大連新 計長質性酸成氏は整日支 ・ 大連新 計長質性酸成氏は整日支 ・ 大連新 計長質性酸成氏は整日支 ・ 大連新 計長質性酸成氏は整日支 實性確成氏

院子郷と順士の職職ある智 0

團體では警察のA組 個人では警察の品川氏優勝

四平街劍道大會

四

平

街

初年兵到着

大 教山 当佛歌第六大歌に織へされる 大 和 年 兵九十四名は一日午後六時三 には信民多数の出迎ひあり見城所 には信民多数の出迎ひあり見城所 を輸した市民は客戸に國所撰談し て歌歌を方表して親道中備の戦低 大が一般に対して、 一般でを表して、 がで、 を表して、 をまして、 をし

運動の大々的割引をなし一

を数分学板にできるが仲居さんの - 大戦三千国見密の場高よりないの で 大戦のの機能、あるさの話、其れ この で が き 通りないの こ の安給に比べる。四分が至五分【素権してゐるの敬入よりない、これをカフエ】フェー萬能主 萎縮する料理業者 古典的な職業戦線に甚しい異狀 工 果して敵を破るか され

満洲教育戦門県校々(友會では同校) 「大学」であるが同式には保を氏り影響式 を整たるの程験工したので乗る七 を表しての程験工したので乗る七 を表している。 を表している。 を表している。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

| 承森守備隊司令官 | 一日大連より

順部目第はて減多輌りに転り付け即が更に有合せの手斧を取るなり腕が一貫に有合せの手斧を取るなり腕が一貫に有合せの手斧を取るなり腕が一貫に有合せの手斧を取るなり腕が

徐を寄せてる

本 溪 湖

ないます。 ないまする相談といき。 ないまする。 ないまる。 ないな。 な。 なっな。 なっな。 なっな。 なっな。 な。 なっな。

新入隊兵で同州車にて帰程した

東た要照する由に 雷際原電氣會

武道獎勵會

|過季安東へ

河相關東臘外事課長 一日朝來

不琴演奏會

▲ 本日・シー・カリーナ氏(東・

高女の卒業生

一名の卒業生か各方配に送り出してあるが之等生徒の向った方面を で見らさ家事に従事してる

軍最後に一點を大

保々氏の胸像

さ云ひ変してゐたさ

大藤・三十日の熊螺新義州府内原田減に た事性があった。加密考は金平河 は(ごつて三十日夜明け頭同気中の事 は(ごつて三十日夜明け頭同気中の事 はでごからから、加密考は金平河 ・河は臓器のあまり酔っ振って軽

十錢學生、小人卅錢爾州人のため、特別の日午後七時代から春日小學の大智識奏會は一般人の 香り高い花で 郊外の情趣溢る 長

石碑嶺野遊探勝會

終った盛大に張つて本年度の運動會社

六一名

警察、豫防を注意

先づ蠅の驅除から

の結 滿線運動會支部或に公共職體官除 での取 北上 一度 際催決意を部の選手は繊維者に除 下の 日午前八時中より公園の運動場に 変粉十二代表 おすれば 一般の運動場に 変粉 十二代表 できない おかない 體協の發會式

の感慨に付二割卵を負すさ
を無感動會の際僻脚間中十人以上
電響感動會の際僻脚間中十人以上 除除兵離公

三十一日午後二時十四分驚騷蟄の一多門第二師壓長は三十一日常騰養鑑立寺伽隧後期除賦兵七十餘名は、本年度第一期職兵職隊被勝のため 多門二師團長 五人組の泥棒 軟式野球大會

●教養町八 雇員柴山辛二郎氏長 男幸雄君二十三日出生 男幸雄君二十三日出生 氏長男一俊君二十一日同上 文枝樓同上 利滿君二十四日同上 商業版本利氏三男 追 御めてた

▲名古属町一八 道具師、野宇之 ◆・・長巻中央通(西公園入口)の村:選添融に南北海海藍の根郷 村・選添融に南北海海藍の根郷 もが二百年以上を郷通してのラ るが二百年以上を郷通してのであ るが二百年以上を郷通しての であ るが二百年以上を郷通しての であ るが二百年以上を郷通しての のであ

日のいか日

た 出す事で決定祭りに御覧はつきもで、モット (各町が監髪して小器無風を吹き飛ばす事だ、年に一度の揺魂祭だ

日曜を現て、命こなり來る四日版のはころ二十七の職で都表版出中のこころ二十七日職では、命こなり來るの日版

夫を追ふて

5346 12789 12789

七日陸上運動會

各部選手連猛練習

窃取逃走

公

主

嶺

◆昨年は二十五間年はるが被除 ・ は一層不況でもあり野々無理する ・ 変感に描大にやるべも/ ・ で動長される事は常然 ある思索 ・ か助長される事は常然 ある思索 ・ の中央町内會派子供の終神戦な ・ の中央町内會派子供の終神戦な

藤井憲兵隊長

9 木丘本田部元 * 田田 64453722891 木丘本田部元 * 田田

庭球試合學行

ツヤ杯爭奪

友 本部 木田田 永田野倉 本部 木田田 永田野倉 の餘地なき迄の盛況であった

分 報年の傑 毎年の傑 毎年の傑 毎年の傑 毎年の傑 毎年の傑 の肩の荒れを選球又、撃振ひた る為め邇友士領沮奏しエラー續 にて十八對四のコールドゲーム にて十八對四のコールドゲーム

の第二十五列車にて東公地域旅館 午後五時四十五分餐の列車にて南公同日

(四)

田原

過三回目の学士を送り出してる正十一年の三月で今日まで十年

看護婦の自殺

人イス外交から國民外交に対機させ たさか解え会院と映代である▲この意味 からの自主同盟は大いに繋成だ、 がらの自主同盟は大いに繋成だ、 はなる満日本人会にさか青年職盟

がなが軍であった た際伝際々な後三時齢品したが肚 かなが軍であった

六

峰憲兵司令官

いが▲自主同盟だけは、の種のも一

題であらう

大連電氣展

聯合大運動會

開

若妻、亭主を慘殺

痴話喧嘩の揚句の

兇行

憲兵武道大會

安東減俱大勝

対 分遺跡よりは近出軍曹、西郷伍長 W 本る八二撃天に然て撃いの第八回 本来る八二撃天に然て撃いの第八回 エ

自主同盟、長官

年

六

和

天

吉林小學校の館立二十周

記念祝賀

吉林小學校

吉

窓の源厚はのか

彩の濃原なのか避けて膨の子も晩色、髪のうす巻のて薄色のかおえらびなさい、嬢さんの概割

も著かあまり大きく出てこ下品(すから楽人にけ小さく鰡目にし、饗は以前のやっにかぶさる標に前に出すのをさけて心持ちに髪くるしく見え易いのですから結び茂ならびに擬解説の選擇に注意しなければなりません、延歸にしてし鳥田や標準化にして矢服り日本髪に見るべきでせう。しかし日本襞は離ばるためにどうかてるさ髪にけが掘いてゐるやうな感を趣させ夏揚はこの髪と洋髪もみなそれどくの美しさか持つてゐて優勢を定める事は出来ませんが、日本婦人の持つつやゝかな黒髮そのものゝを繋も洋髪もみなそれどくの美しさか持つてゐて優勢を定める事は出来ませんが、日本婦人の持つつやゝかな黒髮そのものゝ

夏場の日本髪、結ひ方並に裝飾品選擇の注意

な黑髪の美

然に出ずやうにします、前途は少し大きめにふつくらさ出した方が飾うつりがようございます。

横行の耳斬り鼻斬り

犯人は摩天樓

テレビショジに一つの悩み

日本婦人の持つ艶や

滿日婦 專

B

丸

號

ュ

2

满洲

サ

F.

ス大賣

出

奉天以北からも多數參加

切は本欄で通知

和尚山

1=

ラムネと

あかしや官森谷つた

後に來る友の道 ル蘭に迷はさればしやぎ哏ふ子の憐れなる へるを待つ母の面わ沈みて廊下に立てると らるメスの先身さも思ほえ胸痛むなり

ラ 東子 一や便質茶器 「東子」や便質茶器、「ことの味噌をそこらうない。 東子」や便質茶器、「ことの味噌をそこらうない。 東子」や便質茶器、「ことの味噌をそこらうない。

し物ださ云つたらモダンガール吸ひ上げるあのレモナーデさ同

原味をそ

こる

無け防止の効果を欠 で酸配し得たるを以 でんさす。 第二、クラブ美泉山の海路では第一般(前間)

を対けるのであります。この職はれる郷は城に に職はれる郷は城に

二年づゝ短縮され徹底的驅除を怠れば

、全然害はないので飲んで見せります。これだけ虫に効くので

脳

空

今津佛國理學博工講演

単位はごぶここが出來、汽車や汽を勝の割合に大きいので一時間にや一時間にや一時間にや一時間に必要

間の

壽命が

入りのフォーク付で一個八十銭から五六個り驚です、楽器は菓子脈は最近古代模様の海味のある清水焼がよく出ますがケ風から十五個見悪でノルーツナイノミフォークが副つてゐま

實際は買水める際の心理が大變災響

セットが一個二二級から五六個まで、

ース入りの清水焼 ークが副つてゐま

夏は何さいつて

つきりを強い東

クロバへ、ギンバヘサ の初めになるさ百万至百五十個の別かになるさ百万至百五十個の別かになるさ百万至百五十個の別のになるさ百万至百五十個の別ので明な一杯といる。

特四、五十日が普通であります鱧、京里を防ぐ敷力はこれだけでは十 明本産み一生に五・万至八百八産。さっすればそこに居る南京虫は即 明本産み一生に五・万至八百八産。さっすればそこに居る南京虫は即 明本産み一生に五・万至八百八産。さっすればそこに居る南京虫は即 明本産み一生に五・万至八百八産。さっすればそこに居る南京虫は即 明本産み一生に五・万至八百八産。さっすればそこに居る南京虫は即 の悪命は大 死します、然しぼら他から来る南。 明に使所が開戦が整備に二回脱皮を取は十時間位で組さなり ・ 一根がして置きますご選治後に南 ・ 大統一 イマツ郷東粉が虫の居た所

(七十五) 次 クヒコロザレ 朗

こうしなどとぶはうものなら窓でちモダンガールの棚脂はピクリ らちモダンガールの棚脂はピクリ ら 味も變らう 日無けた味味でも 東方至連続する性質と 東方至連続する性質と ちの教・問語・然らこさは既 なが、然からいてる なが、ないでは、 ないでは、 ないでは、

が制の殿さに供試クリームか塗布 た次いで上記の人工太陽燈を以て一定條件の下に強大なる繁外線な の際針と剛後別郷き敷遇りに置り談を を膚面に起る變化を詳細に題類を以て で上記の人工太陽燈を以て を変化を詳細に題類を が細ないで上記の人工太陽燈を以て を変化を詳細に題類を が細ないで上記の人工太陽燈を以て

など、イマッチを受け、イマッチを関の中では、イマッチを受け、イマッチを受け、イマッチを関係を受け、イマッチを対して、その野の中では、オースのでは、イマッチを受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関の中では、オースの手を関係を受け、イマッチを関の中では、オースの手を関係を受け、イマッチを関の中では、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を受け、イマッチを関係を使用されている。

いたはならっても の方法をしっても がいたは、 の厚さに

日焦けた防止を得たり。今實職一るにクリーム類を塗布せる部分のの動化(日無け)を察したり。

以上の實驗成績に振りて之一親

めたるな以て併せて本表に記せりめたるなりていくうが見めることない。 直射に依る實驗

止めさしても常

外國産の呼

ごは理論的にも、はた

吸收度が頗る多大で

ム、クラブつぼみ、クラブ自秘な

電今 の週化画映作原正郎次庄司詳報所論公人婦 大は、匠名る七蝉繋を胸膿のそで陽太のこ 英特・力繁郎一幅島高後縁品作客監實田村 匠名るせ揮發を防襲のそで腸太のこ 力努即一順島青影撮品作督監實田村

海陸鮮

軍魚、

產海

問用

前後精金十八巻公開前後精金十八巻公開 ンボツニータスミ 芝映演主子信見伏・勇杉小・江静川夏 金鷹暴實現面内の庭家流上!よ見閫 はオイバ的示暗の會社年一三九一た

是非御試食を御額申上ます旅順、迎、橋

食道樂

离 RR

美

割引券三十銭

三週亞東大の的兼ち待お・・●

------店商の等吾

寅熱大的死決 郎三長川賀 士劍男美 外の服洋紗羅 貨雜諸 を寄立御度一たしまめ始を

いさ下較比御を段値さ物品

取称で、日本は勿証、世界を國の苦心研究し登明したのがイマツ畑に横極端に郷を全滅させたいさ水年 てあるので、既る微極的な監察法でもなってきまってとまって実れるのを待つ 郷坂総リボン、郷坂器であるの待つ 南 座

關する實驗的研究

クラブつぼみの衛生的効果・ブ白粉、クラブ美身クリー

季節向---御來客に

お子様、 御老 羊 乳 御病後に衛報を

張順市外方家屯 林 農 園 山 羊 い 牧場及取扱室の設備模範的新鮮で美味で理想的榮養料 牧

一回二粒結果ナ終スル 三十分前服用 旅洲總代理店 大 原 藥 局 游洲發賣元 日本實際妹式會社 ATPIR · 其

中東の御厚意に側ゆるため時間柄左の破が上て 御用命に應じますから何卒御引立を願ひます が、人前 御酒二本(薬に家) 一

D

露飛大一の活日大 進騰期快・復開分十五時六夜・牛時二十畫 酒

席に限り花代中受 亭

四

オートンの水兵 キートンの水兵 サンセンス大喜劇…………

物御蒲 井屋達鉾 HJ 振り上

機式用着物類 高味及附屬品、質流、貴金屬、裝身具 三味線及附屬品、質流、貴金屬、裝身具

し」さ云ふ飛報に先づ空ぶしたのは響発でなくて世界の無線界でありました。只なアメーカ・テレビションが素晴らしい勢ひででありました。只なアメーカ・テレビションが素晴らしい勢ひででありを吹きれないさいふのです。ででく

ムラ サービ

•葉

= 12 きみ

生ビール と 滋養 鰻鰻 鰻

町葉青市順旅 店商野吉 番六八一話電

話 t 六も

電壽

五七

B

新味と―御手軽

店場

日七十月六至一日八廿月五自

計特實專

ISOCOCOCCOCCOCC 人物作物点度度性 幸會務所 今津臨山 **⑥人畜、作物無害**

極がある。.
を成立、果樹、植木、煙草、茶、菊、藺草、稻、花菜、果樹、植木、煙草、茶、菊、藺草、稻

セ物あり 必ずイマツと御指定を

ヅ殺虫劑

イマツ殺虫剤

電話船場 一一一九九八金

トテモよい香ひの蚊取線香 とテモよい香ひの蚊取線香 と 日用滿貨煮物問屋 三大特徵

發電元機成は大谷商店 大阪博労町四丁目

許特會專 霧イマヅ 蠅取粉 **个津佛國理學博士發明** 其他家庭害虫の全滅薬 効力絕大

計特會專

●大掃除の際は床の上に新聞紙を敷きその

のみ、南京虫等の設生を防止します。上にマカれよ!

蠅の全滅法

个津佛國理學博士發明

めに死んで落ちてゐますから、それを揺さ 十分間位すれば蠅は全部、蠅取粉の香の鶯 に蠅取粉をパッ/~と少量マイで置けば、 指除する前に室を閉め切つて、室内の空中

★ 翻其他虫類に翻取粉の香の爲に死ぬ のですから、如其他虫類に直接カ

だから室の汚れる憂はありません。出せはよいのです。



A イン芳香油

國

理學博

士發

けイマツ芳香油 よい香のする便所臭氣止

(六)

(イ) この廣告に掲載しある今津の製品を金五十銭以上御買上の方 今津製品全滿洲 サービス賣出しと景品

には、金五十錢毎に甲種抽籤券一枚を進呈し、二千枚一組として 七十五組の景品は左の通りで御座います。 布(二枚数) 一枚宛 七五本

四等 供夏服地 布(一枚る) 一枚宛 一著分宛 一本宛 一五〇本 二二五本 三七五本

人 靴 洩れなく進星 六〇〇本

(ロ) 同じく御買上金五圓每に乙種抽籤券一枚を進呈し、千枚一組 とし、一組の景品は左の通りで御座います。

日鮮滿周遊券(二等) 金側懷中時計

1

金側腕時計 大人靴下(半打) 布(一枚もの) 一箱宛 五一〇〇本本 本本本

三等

四等

印入洋タオル一枚宛洩れなく進呈

(人畜に少しも書なし)

に でいめ 取線香

が出來ました

聚造元 今津化學研究所

引渡す

かっ

留置の鮮農力

鮮農

れてゐる、長春電師) 局松宮殿下 新御殿 七分通り竣工

和側保安院のため暴力を以て拘 御召船の位置



月からお目見得する

電車の少年車掌 制服姿は如何、満點でせう 注文中だった可愛い車家さんに看

保安隊の駐在員三百名を算

職を加へるので総殿全部は事業を中止と続くまで外寄する。 の決心であるさ、 では、1、又長春戦人民會でも同様二回常費山へ職権成な派遣して、又長春戦人民會でも同様二回常費山へ職権成な派の一日より萬八山戦震は無日朝さ晩の二回に取って職の一日より萬八山戦震は無日朝さ晩の二回に取って職 絶えず發砲威嚇す 四度二十九、西郷育五十二度四本時間二日午前七時半)は北郷本時間二日午前七時半)は北郷

ごうか疑問 殿下には其の後御際高至安和殿駅中長場に於て孤年兵の馬腕神戦者中兵場に於て孤年兵の馬腕神戦者中 たの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後のでは、これの後の後のでは、これの後の後の後の後の 自主同駅、國際會、帝年訓練、在 自主同駅、國際會、帝年訓練、在 マトホテルにおいて寧本關東長官 さ會見し三十一日富山縣人が城内 で巡げのため修得された職志を述

網で賑ふ

十日午後一時から市役

★ならびに軍部宣傳委員庶務掛 於ける講演會を主催し軍部講演 ↑ 本大連市役所 委員二名、市民の 対導および宣傳に關する主體さ 委貝一名、滿鎖會社

依る宣傳に任ご特に軍部送局 委員一名、ラヂオ

高等科生南北 支の見學

尊和生一行世 概整するので大連市役所では一般 市民に難して時間軟行その他時 に関する注意を喚起するため大陸 に関する注意を喚起するため大陸

! 血造

於周水子飛行場

先着順で五百名に

カオール

と容器を贈呈

人氣ます!

| 騰る實物廣告展

けムはカオー

ールデ

非常に盛況を呈す

容器を五百人

3

參加樂店談

賣上高が

出しに有数のないな

フィオン曲ろの

自合联合组入输渍港 提供 スピるあ用信一唯洲満

満鮮視察團歓迎の為 置

貴金属麻雀紫檀細五 澤山到着



ままかきでかんで繋がり、紫菓子な事かきでかんで繋がり、紫菓子

那人は戸難がなく、関東殿館下に なごには非常な便益を受けてある なごには非常な便益を受けてある

兄童達 の話を襲き、

颁類五千萬圓

八斡旋

の依頼

年四月 日

t

から我政府に

民地における施設が行届いてゐる

った関東軍部令部階歩兵中佐高野 常島に徴兵事務のため出張中であ 香一好成績

青島の徴兵檢

悪せりの施設さ保護が實によく 常に越大抵ではあるまい。至れり

名は数官上野繁部に引奉され二日出帳天郷丸で天津に赴いたが、一行は北平、天津蔵察後南下して南京上海な見學後約二週間の像定であるこ

飾つてある

なら一種に四五百尾は普通ださのなら一種に四五百尾は普の魅力ちで地引機があって地引機があるがは下人類が集めてあるのは鮮の魅力ちで地引機があってあるのは鮮の魅力ちで地引機があった。六月

事なく他の方法に

出金用

を水浴場こなった、緑海水浴場開 な水浴場こなった、緑海水浴場開 な水浴場こなった、緑海水浴場開

共犯一名

信情時実確

塚本長官に

決議文手交

巡警の邦人侮

廿九日に至り更に また留置 エグ

防空演習で

打合會をひらく

るが、この漢智に関し市民をして ◆大連市役所 委員二名、市民の空地呼吸して極めて抵恕に行はれった空地呼吸して極めて抵恕に行ばれった。 から、日まで向ぶ四日間 分漿に続いて終無協議する事になど地呼吸して極めて抵恕に行ばれった。 來る十日、市役所にて 常物事代は去る 記言三十三番地 記言三十三番地 記言三十三番地

市役所で準備 又何故さう詳しく僕のこさないので料で映へておいて 僕は全然君を知らないが君は 「僕は全然君を知らないが君は

制養落級高處

打正 一日附朝刊「賈繁懐政 「九勢」で奉天大勝」は「四劉一」 の間違びにつき町正す 1.800CC(-#)\$5.20

合臨時總會

きのふ遊廓や料理店、置屋なご

國際聯盟委員が視察

でそれと、関係が配さ打合

組

華 日本御婦人様方へ!!! お仕立は弊店編特の技術を以ていか お仕立は弊店編特の技術を以ていか お仕立は弊店編特の技術を以ていか 埽 洪來盛 **大連浪速町三丁**国 荷

科界小 加増ーギルネエ、ツーボス、病人婦 と願 子菓の夏 等復回の勇疲騰、復回の力精、力體〉症 8 特獨一端舌一味凉 院醫原相 市連大店商松島 資合 店 理代 通部監店商松島 社會 店 理代 界各國 水 東京風菓子謹製 連鎖商店。 品質桝目確實 玉 地 羊 H 名 行飛覽遊 白米相場 酒 正改間時りよ日 産. 羮 類 東京、大 呈進書內案 多少に拘はらず配達致升電話ニニー〇〇 食 間屋大島 間毎日 00 は ル頭布鮎 運航 齿

貴金屬、 上等 麻賓

專門店 京

紫^畑 畑 工 瑚

||日清汽船|||出

◆背 漢石磨山吳 七月3 代 瓔 店 第五四十三七番

●專輯資務所(大連市山縣通)

新聞の麟鑑上の御用命は電話で後間休日ンニーニー四

安東 行連勝丸 六月八日 ・安東 行連勝丸 六月八日 ・安東 行連勝丸 六月八日 ・一川行 利瀬駅 六月八日 ・一川行 利瀬駅 六月八日 ・一川行 利瀬駅 六月八日 ・一川行 利瀬駅 六月四日 ・大連市加賀町三〇 ・大連市加賀町三〇 ・大連市加賀町三〇 ・大連市加賀町三〇

生フヰルム

一本

二十七圓

大阪商船

船客御職り

(11)

(142)

特賣

生殖器障害

神經衰弱

児小